

掲示板

第4回SR国際シンポジウム
大型放射光施設計画と先端科学技術
— 放射光による材料科学研究の進展 —

日時 : 平成6年3月9日(水)・10日(木)
場所 : 神戸国際会議場
主催 : 日本原子力研究所・理化学研究所・(財)高輝度光科学研究センター
後援 : 科学技術庁・兵庫県・神戸市・日本放射光学会・SPring-8利用者懇談会
日本物理学会・応用物理学会・日本化学会・日本結晶学会・日本原子力学会
関西経済連合会・大阪科学技術センター

【プログラム】

3月9日(水)

開会の挨拶

I. 大型放射光施設計画の現状

Y. Petroff (ESRF: フランス)

「欧州放射光施設 (ESRF) の現状」

D. E. Moncton (APS: アメリカ)

「先端光源施設 (APS) の現状」

上坪 宏道 (大型放射光施設計画推進共同チーム)

「SPring-8計画: 現状と研究計画」

安藤 正海 (高エネルギー物理学研究所)

「トリスタン放射光の現状と将来」

II. 基調講演

岩崎 博 (高エネルギー物理学研究所)

「放射光と材料科学」

山野 大 (関西経済連合会)

「SPring-8施設の産業界における利用と期待」

Ⅲ. 材料科学研究の最前線

菊田 惺志 (東京大学)
「核共鳴散乱」

大門 寛 (大阪大学)
「円偏光光電子回折」

3月10日(木)

下村 理 (高エネルギー物理学研究所)
「高温・高圧下での構造変態」

D. Raoux (CNRS : フランス)
「乱れを含んだ物質の構造研究」

佐々木 貞吉 (日本原子力研究所)
「深い内殻の放射光固体電子物性」

Ⅳ. 材料評価と応用

飯田 厚夫 (高エネルギー物理学研究所)
「X線マイクロビームの材料評価への応用」

B. K. Tanner (ダーラム大学 : イギリス)
「材料X線トポグラフィー研究」

宇理須 恒雄 (分子科学研究所)
「放射光励起光化学反応とその場観察」

Ⅴ. 材料科学研究用ビームライン計画

A. Kvick (ESRF : フランス)
「ESRFにおける材料科学ビームライン」

G. Shenoy (APS : アメリカ)
「CATが計画している材料科学ビームライン」

桜井 吉晴 (Spring-8)
「Spring-8におけるコンプトン散乱用EMPWビームライン」

閉会の挨拶

掲示板

第7回日本放射光学会年会のお知らせ
(主催：日本放射光学会、後援：兵庫県)

日 時 平成6年5月11日(水)～5月13日(金)
但し、5月13日(金)はアジア交流放射光フォーラム
場 所 神戸市産業振興センター (JR神戸駅より徒歩5分)
参加費： 会 員 3,000円
 非会員 5,000円
 学 生 500円
問合せ先： 日本放射光学会事務局 (TEL 03-3812-0920)

【プログラム】

5月11日(水) 11:00～20:00

受付開始 (3Fホール前ロビー)

会長挨拶 (3Fホール)

特別講演 (3Fホール)

1. 放射光で蛋白質の立体構造がどこまで見えるか 勝部 幸輝(元阪大蛋白研所長)
2. 原子から凝集体へ — 物性物理の発展 — 金森順次郎(阪大総長)

ポスター① (2F展示場) 92件

総 会 (3Fホール)

懇 親 会 (10Fレセプションルーム)

5月12日(木) 9:00～17:00

企 画 I (9F 901会議室)

「放射光による各種高分解能実験」

はじめに.....山中 高光(プログラム委員長)

1. Time-resolved：回折実験用のX線テレビの開発 雨宮 慶幸(高エ研・放射光)
2. Time-resolved：時分割ラウエ法による蛋白質の動的構造解析
.....坂部 知平(高エ研・放射光)
3. Space-resolved：X線マイクロビームとその応用....飯田 厚夫(高エ研・放射光)

- 4. Angle-resolved : 二次元角度分解光電子分光 大門 寛(阪大・基礎工)
- 5. Energy- & time-resolved : X線核共鳴散乱 菊田 惺志(東大・工)
- 6. Energy-resolved : 気相分子の高エネルギー分解内殻吸収分光
..... 小杉 信博(分子研)

企画 II (9F 904+905会議室)

「企業における放射光研究および SPring-8 の現状と利用」

①企業の放射光研究の現状

- 1. 基礎研究(PF)から応用(NTTSOR)へ 尾嶋 正治(N T T・境界研)
- 2. 新しい計測法を目指して..... 平井 康晴(日立・基礎研)
- 3. 放射光が観る半導体界面..... 水木純一郎(N E C・基礎研)
- 4. 半導体製造技術から物性研究へ..... 古宮 聡(富士通・厚木研)

② SPring-8 の建設状況と利用

- 1. SPring-8 の建設状況と利用形態 原 雅弘(原研・理研 共同チーム)
- 2. ESRFとAPSの調査報告..... 川戸 清爾(ソニー・中研)
- 3. 企業からの SPring-8 利用計画 林田 敏明(高輝度光科学研究センター)

昼 休 み

SPring-8 見学会

ポスター② (2F展示場) 92件

シンポジウム (9F 901会議室)

はじめに..... 菅 滋正(実行委員長)

(1)「各施設のトピックス」

— 高エ研, 東大物性研, 分子研 —

- 1. トリスタンARにおけるFELの可能性 北村 英男(高エ研・放射光)
- 2. 固体ヘリウムのX線トポグラフィ 鈴木 秀次(元東京工科大)
- 3. スピン分解光電子分光 柿崎 明人(東大・物性研)
- 4. SR光によるインコヒーレント蓄積フォトンエコー..... 伊藤 寛(香川大・教育)
- 5. 2価分子イオンの生成と解離過程 増岡 俊夫(大阪市大・工)

(2)「合同利用者シンポジウム」

①話題提供

- 1. 物性研ビームラインの現状と将来計画..... 辛 埴(東大・物性研)
- 2. 11年目に入ったUVSORの今後..... 鎌田 雅夫(分子研・UVSOR)
- 3. PFビームラインのスクラップ&ビルドについて..... 松下 正(高エ研・放射光)
- 4. 遠赤外放射光利用への要望..... 難波 孝夫(神戸大・理)
- 5. 放射光施設軟X線・真空紫外ビームラインへの要望.... 谷口 雅樹(広島大・理)
- 6. 放射光X線ビームラインへの要望..... 浜谷 望

(お茶の水女子大・理)

②総合討論

掲示板

「アジア交流放射光フォーラム」

Asian Forum on Synchrotron Radiation

- 日 時 : 平成6年5月13日(金) 午前9時~午後5時
第7回放射光学会年会(5月11日~12日)に引き続き開催
- 場 所 : 神戸市産業振興センター ホール(JR神戸駅より徒歩5分・397人収容)
- 共 催 : 日本放射光学会・(財)高輝度光科学研究センター(JASRI)
- 後 援 : 兵庫県
- 協 賛 : 日本物理学会, 応用物理学会, 日本結晶学会, 日本化学会, 日経サイエンス社
神戸新聞社
- 参加費 : 3,000円(ただし, 第7回放射光学会年会参加者は無料)
- 問合せ : 日本放射光学会事務局(TEL 03-3812-0920)

【フォーラム実行委員会】 実行委員長 太田俊明(東大理学部)

プログラム

Opening Remarks

Prof. H. Inokuchi(Okazaki Nat. Res. Inst., Chairman of JSSR)

Synchrotron Radiation Research Center

Prof. Y. C. Liu(SRRC, Taiwan)

SPRING-8 Dr. M. Hara(Riken, Japan)

Pohang Light Source

Prof. T. N. Lee(Pohang Institute of Sci. & Tech. Pohang)

Synchrotron Radiation Laboratory of ISSP

Prof. T. Ishii(ISSP, Univ. Tokyo)

INDUS Prof. S. S. Ramamurthi(Center for Adv. Tech., Indore)

Siberian SR Centre

Prof. G. Kulipanov(Institute of Nucl. Phys., Novosibirsk)

Photon Factory

Prof. M. Kihara(PF, Tsukuba)

Australian Beamline at Photon Factory

Dr. G. Foran(Australian Institute of Nucl. Sci. & Tech.)

NSRL Prof. N. Liu(Univ. Sci. & Tech., Hefei)

BSRF Prof. D. Xian(Institute of High Energy Physics, Beijing)

UVSOR Prof. T. Urisu(IMS, Okazaki)

Panel Discussion

chaired by Dr. T. Tomimasu(IFL, Osaka)

Concluding Remarks

Prof. T. Ohta(Univ. Tokyo)

掲示板

論文集 “Synchrotron Radiation Facilities in Asia” について

本誌は、上記フォーラムの予稿原稿だけでなく、現在、我が国で稼働している7ヶ所の小型SRリングについても詳しいデータを記載しています。まさに、この1冊でアジアにおける放射光施設の現状を網羅しているといえます。

大変有用であろうと存じますので、是非ご購入下さいます様お勧めいたします。

定 価 1部 5,000円(送料込)

申 込 先 日本放射光学会事務局
〒112 東京都文京区小石川2-3-4 川田ビル
アイオニクス棟内
TEL 03-3812-0920
FAX 03-3812-3997
(下記申込用紙をFAXでお送り下さい)

----- 切取線 -----

FAX返信

返信先 : 日本放射光学会事務局
FAX 03-3812-3997

図書購入申込書

平成 年 月 日

「アジア交流放射光フォーラム」論文集 () 冊 × 5,000円 = () 円		
お名前	ご所属	TEL
		FAX
ご住所		